

今週の富大生

# Weekly TOMIDASEI

第78号

経済学部 経済経営学科  
企業経営プログラム  
2年  
富山県立高岡商業高等学校  
(富山県)



一歩踏み出すことで拓けた、未知なる世界

## 高校で資格取得に注力

中学生の時、プログラミングやウェブサイトの制作に興味があり、商業高校の情報処理科に進学しました。高校を決めた時点で大学進学を視野に入れていたので、自分の興味や得意分野で推薦に活かせる資格の取得に注力しました。ITパスポートなどの情報系の資格に加え、日商簿記2級、英検など幅広く資格の勉強を頑張りました。英語は高校に入るまではいちばんの苦手科目でしたが、高校の先生方がすごく褒めてくれて、大きな自信につながりました。学年一位の得意科目に仕上げました。資格の勉強を通して、更に情報のスキルを高め、企業経営に生かしていきたいという思いが強くなりました。大学でより学びを深めるため、富山大学経済学部を受験し、進学することを決めました。

## 一歩踏み出して海外研修に挑戦

大学に入学し、何か行動を起こしてみたいという気持ちがありました。同じ授業を受けている友人の誘いもあり、富山大学の「学部1年次対象短期海外英語研修」でマレーシアのトungkアブドゥルラーマン大学のプログラムに参加しました。初めての海外でしたが、大学のプログラムということもあり、安心感がありました。実際に参加し、マレーシアの現地の人も優しく、最高でした。不満があるとしたら、お水がおいしくなかったことくらい(笑)自分の視野がぐっと広がり、自分からアクションを起こすことで世界が変わるという感覚をつかみました。研修後、「自分がしてもらったサポートを富山大学に来てくれる留学生にお返ししたい、もっと他国の人と関わってみたい」という想いから、富山大学の留学生サポーターになり、国際交流サークル「Partners」に参加しました。

## 経営の勉強もより精力的に

積極的に学ぶことに楽しさと手ごたえを感じ、経済の勉強もより楽しいと感じるようになりました。今年の1月に、経営分析の寄付講座を受講しました。実際の企業の経営改善の提案を毎週少しずつ固めていきました。発表は希望者のみでしたが、せっかく考案した案を評価してもらいたいと思い、立候補し発表しました。

## 新たに見えてきた目標

大学入学時は、経営コンサルを目指したいと考えていました。情報を活かし、経営のお手伝いをするのがかっこいいと感じていました。今はもっと好きな分野を深めるために勉強したいと考え、大学院進学を目指しています。また、海外研修と国際交流を通じて、様々な国の人とコミュニケーションを取ることに楽しさを見出しました。2年次の夏は富山大学の短期海外語学研修プログラムで、タイのマヒドン大学に行きました。明後日からは、友達になった留学生を訪ねて台湾に行きます。国際交流や海外渡航の経験を通じて、自分から一歩踏み出すと、これまで知らなかった世界がぐっと広がり身近に感じるようになりました。自ら動くことの大切さを学びました。



2026年3月 台湾にて

## 母校の後輩たちへ

大学進学を考えた時、「商業高校生はどうしても普通科の高校生より不利になるんじゃないか」と思うのが一般的だと思います。しかし、僕は必ずしもそうじゃないと大学生活で実感しています。経済・経営・情報処理の基礎を身に付けて大学で学べることはとても大きな強みになります。面接や礼儀の作法、ビジネスマナーの知識は絶対に生きてきます。商業高校生としての強みを存分に活かして、自分の進路へ突き進んでください。高岡商業から更に進路の幅が広がることを心より願っています。